

除草剤専用

KOSHIN

落下式除草スプレー

JR-20 取扱説明書

ご使用前に本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。本書はいつでも見られるように、大切に保管してください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- ⚠ **危険**: 人が死亡または重傷を負う可能性が高いと想定される項目
- ⚠ **警告**: 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される項目
- ⚠ **注意**: 人が損害を負う可能性や物的損害の発生が想定される項目

警告 改造は絶対にしないでください。故障や異常作動をし、ケガの原因となります。
本機指定の薬剤以外や、強酸性・強アルカリ性の液体、ガソリン・灯油・ベンジン等の可燃性の液体や溶剤等は絶対に使用しないでください。故障やケガの原因となります。

薬剤使用上のご注意

本機は除草剤専用です。使用後は、必ず「使用後のお手入れ」に沿って水洗いしてください。

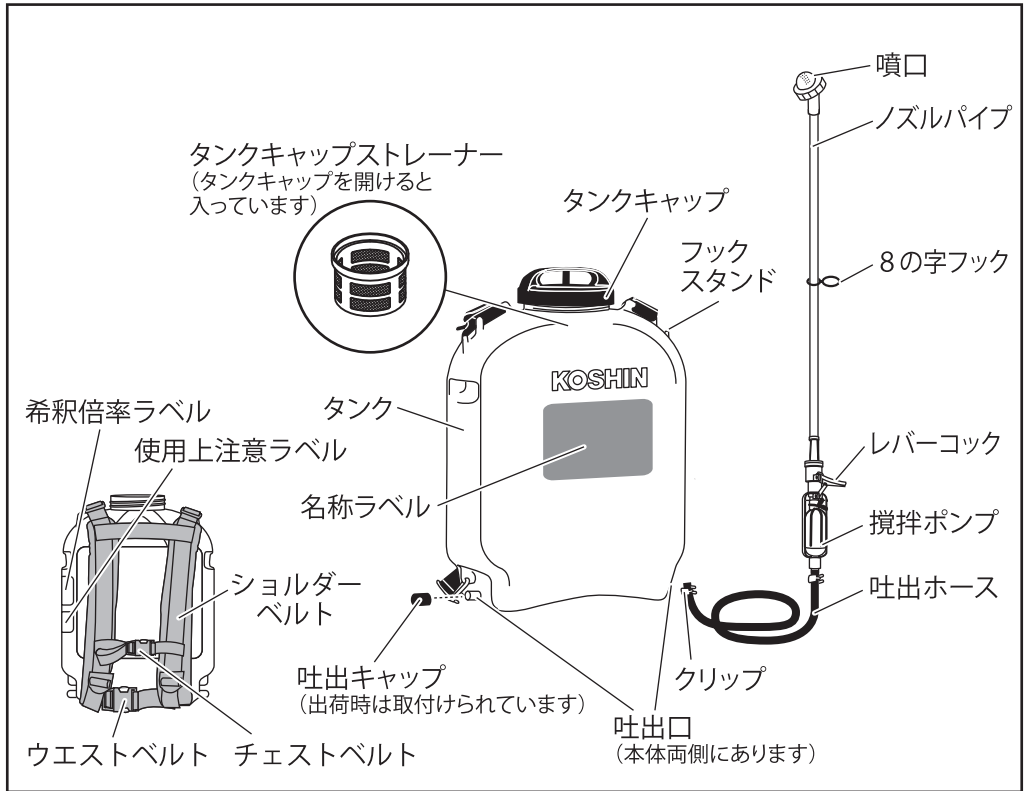
使用できない薬剤例

- ・可燃性の液体や溶剤(ガソリン・灯油・機械用潤滑油・ベンジンなど)
- ・油性薬剤
- ・園芸以外の殺虫剤(ハエ・蚊用殺虫剤・シロアリ駆除剤など)
- ・畜産用薬剤(オルソ・ヨードなど)
- ・防疫殺菌用薬剤(クレゾール・ホルマリンなど)

警告 ゴーゴーサン・トレファノサイド等一部の薬剤は使用を誤りますと、故障の原因となるばかりでなく、思わぬ事故を引き起こす恐れがあります。正しい使用方法を必ず守ってください。
一部の薬品は正しい使用方法を守った場合でも部品を変色させることがあります。機能上は問題ありません。(万が一、少しでも異常を感じられた場合は、速やかに使用を中止しお買い上げの販売店にご相談ください。)

注意	薬剤散布後はタンク内を洗浄後、清水を散布し、ノズルやホース内の薬剤も洗い流してください。薬剤が残ると噴口が詰まったり劣化による故障の原因となります。	散布の際は薬剤の付着や吸入を防ぐため、露出の少ない衣服(マスク・めがね・手袋等)を着用してください。
	散布後はタンク内の薬剤を捨ててください。薬剤が入ったまま長時間放置しますと製品の早期劣化や故障の原因となります。	薬剤の付属の説明書に従ってください。
	薬剤は適切な濃度でご使用ください。濃度の高い薬剤は植物を傷め本機の故障の原因となります。 ※粉状・粒状の薬剤はそのまま使用できません。	

各部の名称と付属品



仕様・性能

機種名 / 名称	JR-20 / 落下式除草スプレー
薬液タンク容量	20L
噴霧時間	約10分
噴霧面積	60坪
製品重量	1.7kg
本体寸法 (奥行×幅×高さ)	220×360×510

工進 お問い合わせ相談窓口

- 製品についての取扱い方法・商品選定、
- 購入後1年以内の製品で故障かな?と思ったら...

<http://www.koshin-ltd.co.jp>

株式会社 **工進**

本社・工場 〒617-8511 京都府長岡京市神足上八ノ坪12

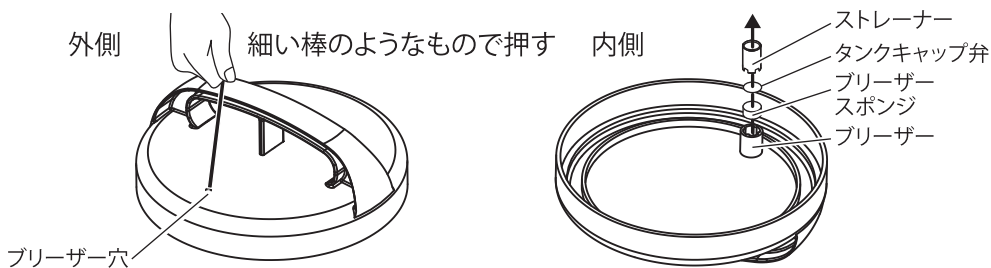
フルタイム キョウトのコーシン
0120-075-540
平日:9:00~12:00・13:00~17:00 土曜:9:00~12:00
(年末年始・夏季休暇等・日祝日を除く)
受付時間は予告なく変更される場合がございます。詳しくはホームページをご覧ください。

故障と処置

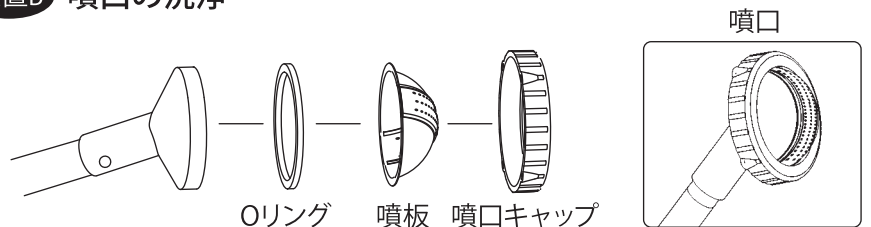
症状	原因	対策	処置
散布量が少ない 散布できない	タンクキャップブリーザーのつまり	洗浄	処置A
	噴口、パイプ等のつまり	清掃	処置B
	タンク内の液量が少ない	薬液の補充または攪拌ポンプを使用 ※P7. ⑦攪拌ポンプを使う参照	
	散布時の噴口の高さが、タンク内の液面とほぼ同じ。または、液面よりも高い。	噴口を下げる	処置C
液漏れ	ホースの外れまたは破れ	組付けまたは交換	
	ホースバンドのゆるみ、外れ	取付状態の確認または交換	
	攪拌ポンプ部の寿命または破損	交換	処置D
	ネジのゆるみ	増し締め	
	タンクの劣化、破損	交換	
	タンクキャップパッキンの劣化、損傷	交換	
液が止まらない	吐出キャップのズレまたは劣化、損傷	組付けまたは交換	
	レバーコック部のゴミつまり	清掃	処置E
	レバーコック部が下らない	交換	
	レバーコック内のOリングの劣化、損傷	交換	

処置A ブリーザーの洗浄

外側のブリーザー穴から細い棒で押すと各部品が外れます。ストレーナー、ブリーザー sponge をよく洗浄してください。



処置B 噴口の洗浄

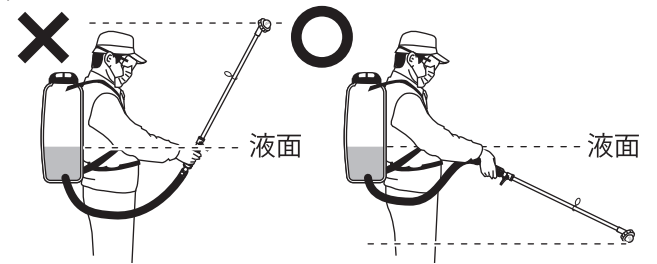


※噴口キャップを回すと噴板とOリングが外れます。

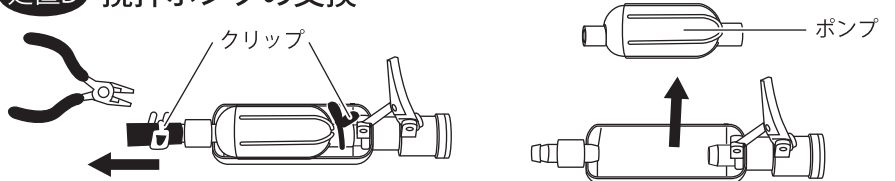
注意 各部品の単品販売はございませんので、無くさないように注意してください。

処置C 低い位置で散布する

自然落下で散布しますので、タンク内の液面よりも低い位置に噴口先端を下げてください。



処置D 攪拌ポンプの交換



- ①ペンチでクリップを外す。ホース側のクリップをずらす。
- ②ポンプを抜き出す。
- ③新しいポンプに交換し逆の手順で取付ける

処置E レバーコックの清掃

攪拌ポンプを10回程度繰り返し握ってください。

左記を行っても液が止まらない場合は噴口先端をタンク内の液面より高い位置に上げると止まります。タンク内の液を抜き販売店に修理を依頼してください。



